

四人制審判のメカニクス

審判の技術にクロックワイズメカニクス（右回り）が導入されて10年が経ちます。審判技術の向上により、少年野球も二塁審判を省いた三人制審判、球審と塁審の二人で行う二人制審判に移行しつつあります。しかし、地域や連盟により違いがあり、また大会によっては四人制審判で試合が行われます。

この四人制審判のメカニクスを参考にいただければ幸いです。

・

三好町少年野球 審判部

四人制審判の取り決め事項

(1) ポジショニング

(2) 外野への飛球の責任範囲

(3) トラブルボール

審判の動き

① 走者なし

② 走者一塁

③ 走者二塁

④ 走者三塁

⑤ 走者一・二塁

⑥ 走者一・三塁

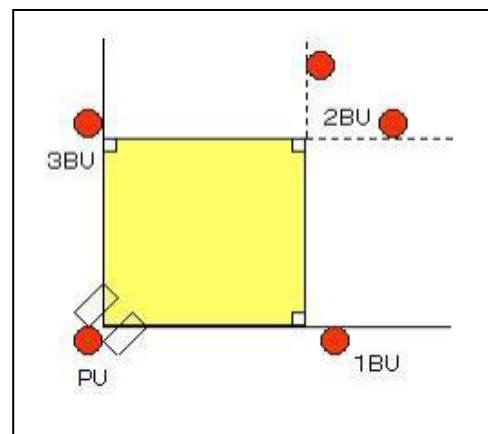
⑦ 走者二・三塁

⑧ 走者満塁

(1) ポジショニング

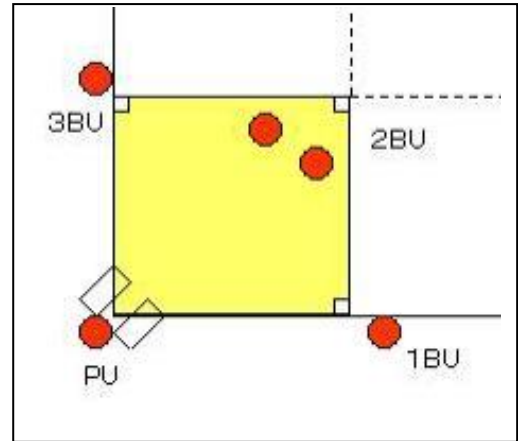
走者なし、走者三塁

- ① 一塁塁審、三塁塁審はファウルラインの外側に立つ。
- ② 二塁塁審は二塁ベース後方に位置する。走者三塁のときは通常ショートの後方に立つ。



**走者一塁、走者二塁、走者一・二塁、
走者一・三塁、走者二・三塁、満塁**

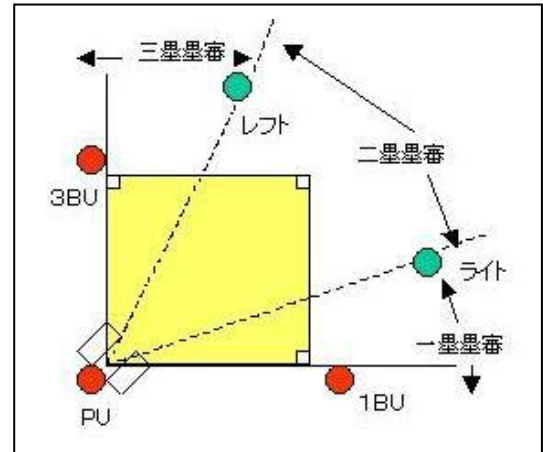
- ① 一塁塁審、三塁塁審はファウルラインの外側に立つ。
- ② 二塁塁審は、一・二塁間または二・三塁間の内側に位置する。



(2) 外野への打球の責任範囲

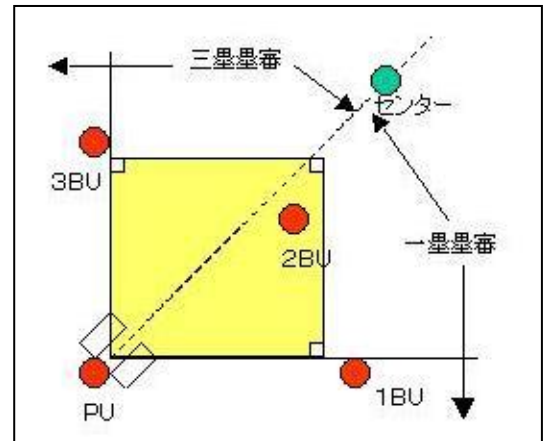
二塁塁審が外側に位置したとき

- 一塁塁審 ライトより右側の打球に責任をもつ。
- 二塁塁審 レフトからライト間の打球に責任をもつ。
- 三塁塁審 レフトより左側の打球に責任をもつ。



二塁塁審が内側に位置したとき。

- 一塁塁審 センターより右側の打球に責任をもつ。
- 二塁塁審 打球の判定はなし、打球を追って外野へ出ない。
- 三塁塁審 センターより左側の打球に責任をもつ。



(3) トラブルボール

外野飛球が次のような場合、責任審判は打球を追う。この時「going out」、
「go out」または「打球を追うよ」と他の審判に伝える。

- ① 右翼線または左翼線寄りの打球。
- ② 外野手が前進して地面すれすれで捕る打球。
- ③ 外野手が背走するような打球。
- ④ 外野手が集まり捕球を譲りあうような打球。

これらの打球を見極めるテクニックとして、ポーズ、リード、リアクトを用いる。

ポーズ、リード、リアクト

ポーズ・・・打球を注視した塁審は一瞬打球から目を離し**静止**する。

リード・・・次に打球を追う外野手の反応に**焦点**を合わせる。

リアクト・・・打球を追うか追わないかを見極める。

審判の動き

(1) 走者なし

(1-1) レフトより左の打球を三塁塁審が追った場合。

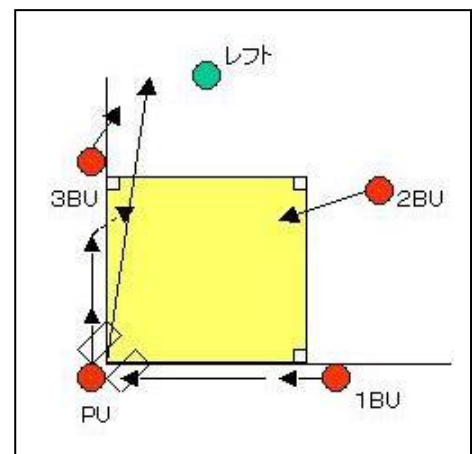
球審 プレーの状況を見ながら三塁コーチャーボックス近くまで進む、このとき「アイブ・ゴット・サード・イフ・ヒー・カムズ」または「サードへ行くよ」と声で三塁を担当することを仲間の審判に伝える。

三塁でプレーがあれば、すばやく中に入り判定する。このとき「アイ・ゴット・サード」を連呼し三塁の判定は自分であることを仲間の審判に伝える。

一塁塁審 打者走者の一塁触塁を確認し、球審が三塁へ移動したら本塁でのプレーに備える。このとき「ゴーイングホーム」と声で本塁を担当することを仲間の審判に伝える。

二塁塁審 内野へ入り二塁でのプレーに備える。

三塁塁審 打球を追い、その場に留まる



審判が右まわりに移動することをローテーションと言います

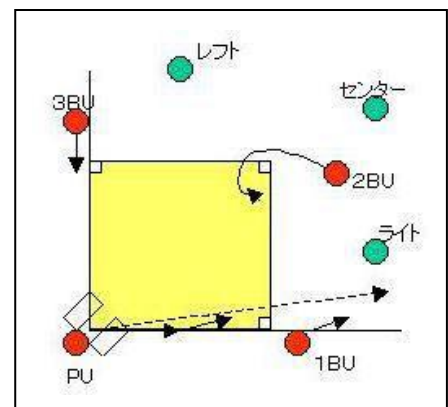
(1-2) ライトより右の打球を一塁塁審が追った場合。

球審 一塁方向に移動し打者走者の一塁触塁を確認する。一塁でのプレーに備える。(一塁審判が戻るまで一塁に留まる)

一塁塁審 打球を追い、その場に留まる。

二塁塁審 二塁でのプレーに備える。

三塁塁審 三塁でのプレーに備える。



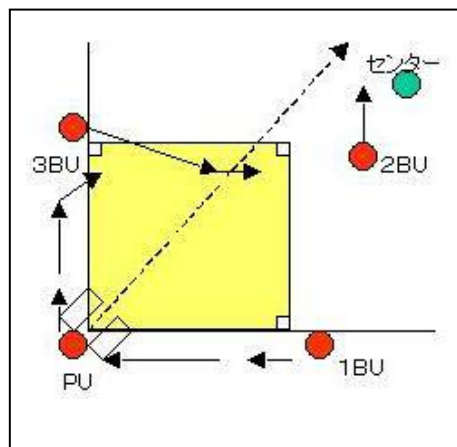
(1-3) レフト・ライト間の打球を二塁審判が追った場合。

球審 プレーの状況を見ながら三塁コーチャーボックス近くまで進む、このとき「アイブ・ゴット・サード・イフ・ヒー・カムズ」または「サードへ行くよ」と声で三塁を担当することを他の審判に伝える。
三塁でプレーがあれば、すばやく中に入り判定をする。このとき「アイ・ゴット・サード」を連呼し三塁の判定は自分であることを他の審判に伝える。

一塁塁審 打者走者の一塁触塁を確認し、球審が三塁へ移動したら本塁でのプレーに備える。このとき「ゴーイングホーム」と声で本塁を担当することを他の審判に伝える。

二塁塁審 打球を追い、その場に留まる。

三塁塁審 内野へ移動し、二塁でのプレーに備える。



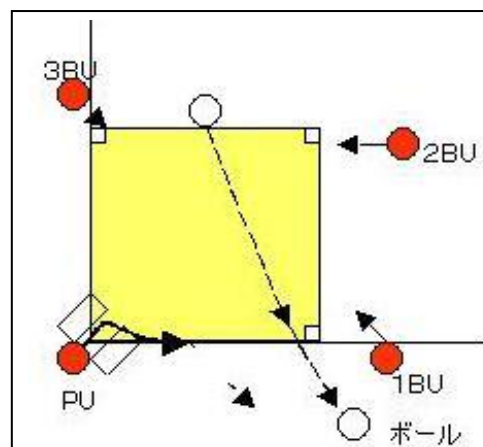
(1-4) 走者なし 内野ゴロ、内野ゴロ悪送球

球審 捕手の左側から一塁方向に移動、できれば中間点まで進み打者走者の走塁をチェック、悪送球ならばすばやくボールを追う。

一塁塁審 一塁でのプレーに備える。

二塁塁審 二塁でのプレーに備える。

三塁塁審 三塁でのプレーに備える。



(2) 走者一塁

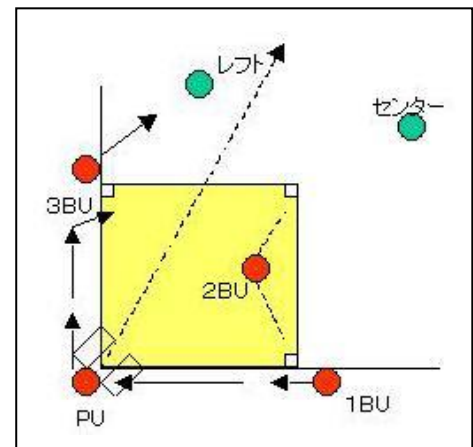
(2-1) センターより左側の打球を三塁審判が追った場合。

球審 プレーの状況を見ながら三塁コーチャーボックス近くまで進む、
このとき「アイブ・ゴット・サード・イフ・ヒー・カムズ」または「サードへ行くよ」と声で三塁を担当することを他の審判に伝える。
三塁でプレーがあれば、すばやく中に入り判定をする。このとき「アイブ・ゴット・サード」と連呼し三塁の判定は自分であることを他の審判につたえる。

一塁塁審 打者走者の一塁触塁を確認し、球審が三塁へ移動したら本塁でのプレーに備える。
このとき「ゴーイングホーム」と声で本塁を担当することを他の審判に伝える。

二塁塁審 ステップバックし、一塁走者の二塁触塁を確認し、一・二塁のプレーに備える。

三塁塁審 打球を追い、その場に留まる。



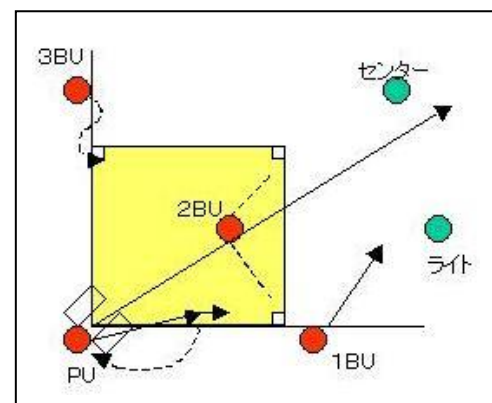
(2-2) センターより右側の打球を一塁審判が追った場合。

球審 打者走者の一塁触塁を確認し、一塁及び本塁のプレーに備える。
一塁走者がタッグアップしたら確認する。

一塁塁審 打球を追い、その場に留まる。

二塁塁審 ステップバックし、一塁走者の二塁触塁を確認し、一・二塁のプレーに備える。

三塁塁審 三塁でのプレーに備える



(3) 走者二塁

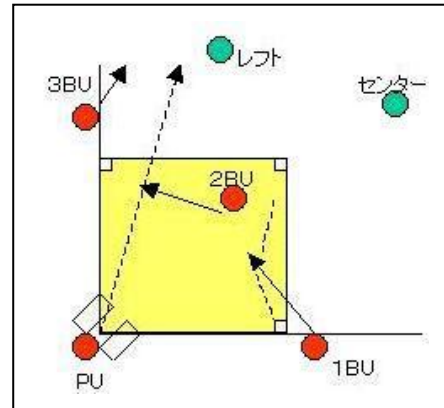
(3-1) センターより左側の打球を三塁審判が追った場合。

球審 本塁にステイ（本塁に留まる）

一塁塁審 打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレーに備える。

二塁塁審 二塁走者の三塁触塁を確認し、三塁でのプレーに備える。

三塁塁審 打球を追い、その場に留まる。



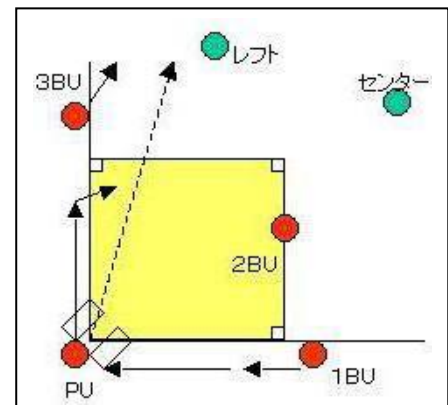
(3-2) センターより左側の打球を三塁審判が追った場合。 二塁走者がタッグアップした場合

球審 二塁走者がタッグアップしたら、三塁コーチャーボックス近くまで進む、このとき「アイブ・ゴット・サード・イフ・ヒ・タッグ」または「サードへ行くよ」と声で三塁を担当することを他の審判に伝える。
三塁でプレーがあればすばやく中に入り判定をする。

一塁塁審 打者走者の一塁触塁を確認し、球審が三塁へ移動したら本塁でのプレーに備える。このとき「ゴーイングホーム」と声で本塁を担当することを他の審判に伝える。

二塁塁審 走者のタッグアップを確認し、二塁でのプレーに備える

三塁塁審 打球を追い、その場に留まる。



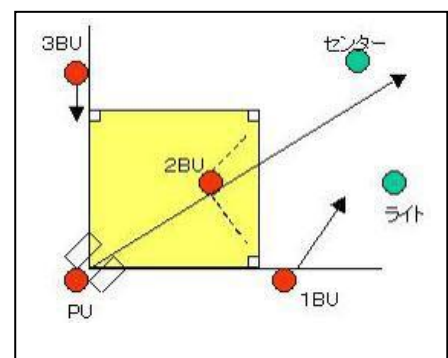
(3-3) センターより右側の打球を一塁審判が追った場合。

球審 本塁にステイ（本塁に留まる）

一塁塁審 打球を追い、その場に留まる。

二塁塁審 ステップバックし、一塁走者の二塁触塁を確認し、一・二塁のプレーに備える。

三塁塁審 三塁でのプレーに備える。



(4) 走者三塁

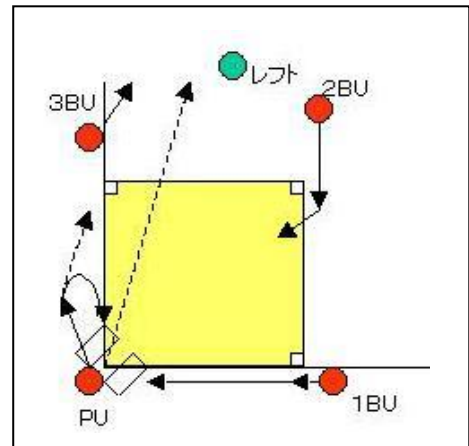
(4-1) レフトより左の打球を三塁塁審が追った場合。

球審 走者がタッグアップしたら確認し本塁でのプレーに備える。打球がヒットなら、三塁走者の本塁触塁を確認しながら三塁コーチャーボックス近くまで進む、このとき「アイブ・ゴット・サード」または「サードへ行くよ」と声で三塁を担当することを他の審判に伝える。三塁でプレーがあれば、すばやく中に入り判定をする。

一塁塁審 打者走者の一塁触塁を確認し、球審が三塁へ移動したら本塁でのプレーに備える。このとき「ゴーイングホーム」と声で本塁を担当することを他の審判に伝える。

二塁塁審 内野へ入り二塁でのプレーに備える。

三塁塁審 打球を追い、その場に留まる。



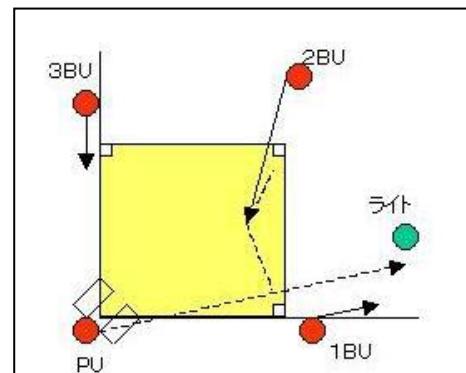
(4-2) ライトより右の打球を一塁塁審が追った場合。

球審 本塁でのプレーに備える。

一塁塁審 打球を追い、その場に留まる。

二塁塁審 一・二塁でのプレーに備える

三塁塁審 三塁走者のタッグアップを確認する。
三塁でのプレーに備える



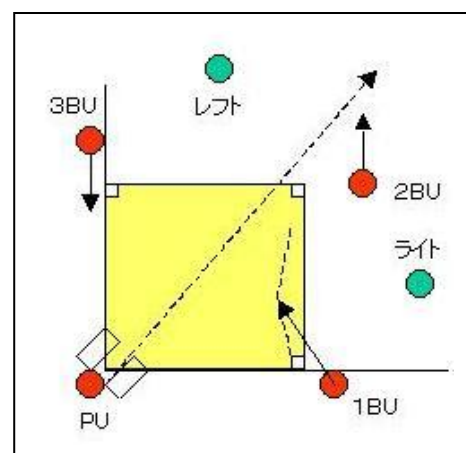
(4-3) レフト・ライト間の打球を二塁審判が追った場合。

球審 本塁でのプレーに備える。

一塁塁審 打者走者の一塁触塁を確認し、
一・二塁でのプレーに備える。

二塁塁審 打球を追い、その場に留まる。

三塁塁審 三塁走者のタッグアップを確認する。
三塁でのプレーに備える



(5) 走者一・二塁

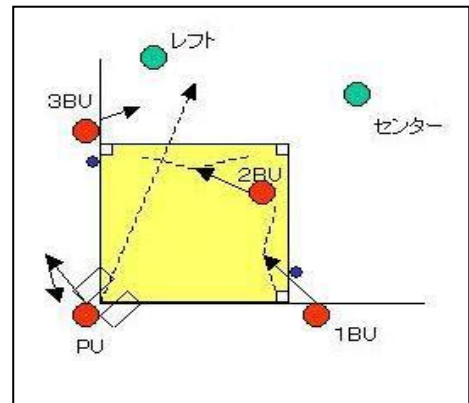
(5-1) センターより左側の打球を三塁審判が追った場合。

球審 本塁にステイ（本塁に留まる）

一塁塁審 一塁走者の二塁、打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁のプレーに備える。

二塁塁審 二塁走者の三塁触塁を確認し、三塁でのプレーに備える。

三塁塁審 打球を追い、その場に留まる。



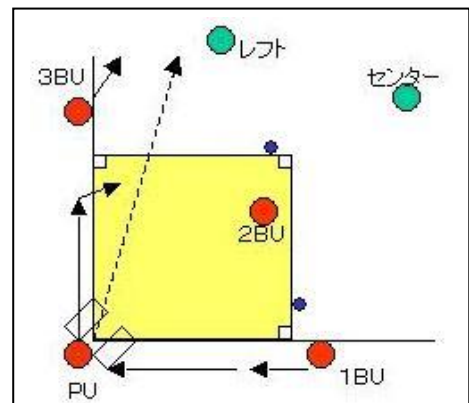
(5-2) センターより左側の打球を三塁審判が追った場合。 走者がタッグアップした場合

球審 二塁走者がタッグアップしたら、三塁コーチャーボックス近くまで進む、このとき「アイブ・ゴット・サード・イフ・ヒ・タッグ」または「サードへ行くよ」と声で三塁を担当することを他の審判に伝える。
三塁でプレーがあれば、すばやく中に入り判定をする。

一塁塁審 打者走者の一塁触塁を確認し、球審が三塁へ移動したら本塁でのプレーに備える。このとき「ゴーイングホーム」と声で本塁を担当することを他の審判に伝える。

二塁塁審 走者のタッグアップを確認し、二塁でのプレーに備える

三塁塁審 打球を追い、その場に留まる



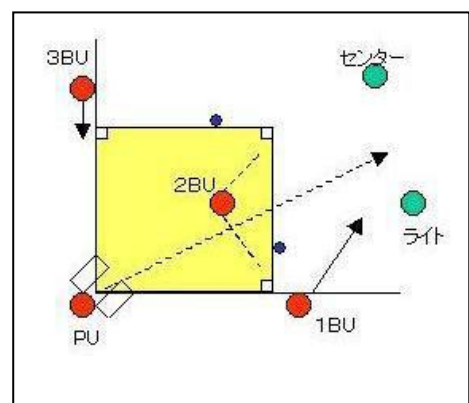
(5-3) センターより右側の打球を一塁審判が追った場合。

球審 本塁にステイ（本塁に留まる）

一塁塁審 打球を追い、その場に留まる。

二塁塁審 ステップバックし、一塁走者の二塁触塁と打者走者の一塁触塁を確認する。
一・二塁でのすべてのプレーに備える。

三塁塁審 三塁でのプレーに備える。



(6) 走者一・三塁

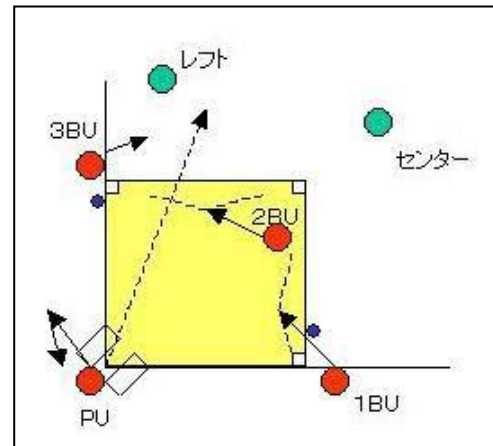
(6-1) センターより左側の打球を三塁審判が追った場合。

球審 三塁走者のタッグアップを確認し、本塁でのプレーに備える。

一塁塁審 内野に移動し、打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレーに備える。

二塁塁審 一塁走者の二塁触塁を確認し、二・三塁でのプレーに備える。

三塁塁審 打球を追い、その場に留まる。



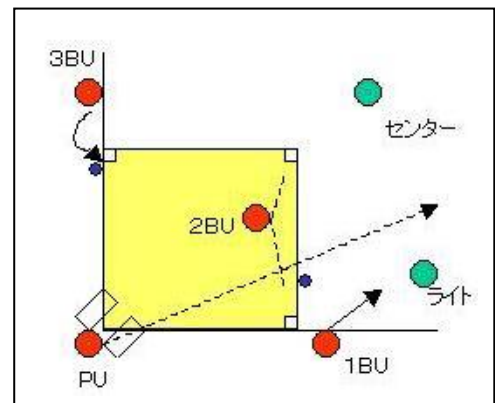
(6-2) センターより右側の打球を一塁審判が追った場合。

球審 本塁にステイ（本塁に留まる）

一塁塁審 打球を追い、その場に留まる。

二塁塁審 ステップバックし、一塁走者の二塁触塁と打者走者の一塁触塁を確認する。
一・二塁でのすべてのプレーに備える。

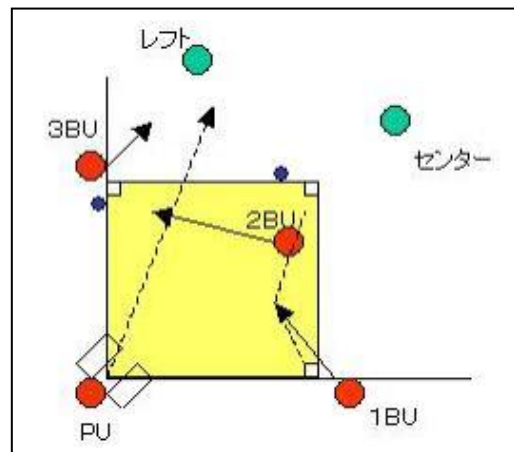
三塁塁審 三塁でのプレーに備える



(7) 走者二・三塁

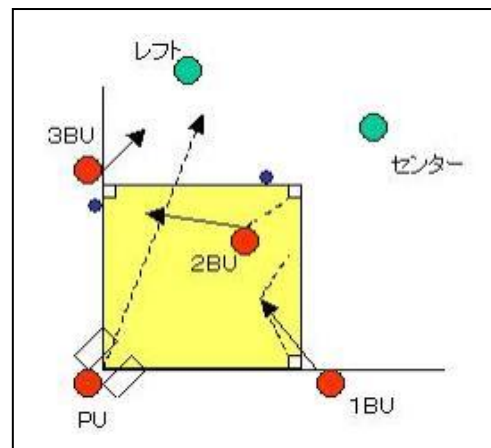
(7-1) センターより左側の打球を三塁審判が追った場合。

- 球審 本塁にステイ（本塁に留まる）
- 一塁塁審 打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁のプレーに備える。
- 二塁塁審 三塁方向へ移動（スライド）し、二塁走塁の三塁触塁を確認、三塁でのプレーに備える。
- 三塁塁審 打球を追い、その場に留まる。



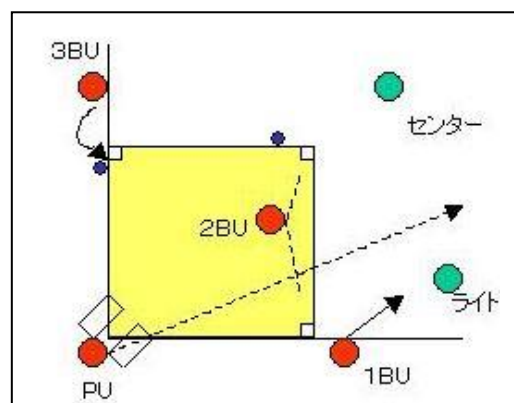
(7-2) センターより左側の打球を三塁審判が追った場合。 走者がタッグアップした場合

- 球審 三塁走塁のタッグアップを確認し、本塁のプレーに備える。
- 一塁塁審 打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレーに備える。
- 二塁塁審 二塁走者のタッグアップを確認し、三塁へスライドし三塁でのプレーに備える
- 三塁塁審 打球を追い、その場に留まる



(7-3) センターより右側の打球を一塁審判が追った場合。

- 球審 本塁にステイ本塁でのプレーに備える
- 一塁塁審 打球を追い、その場に留まる
- 二塁塁審 ステップバックし、一・二塁でのすべてのプレーに備える。
- 三塁塁審 三塁走者のタッグアップおよび二塁走者の三塁触塁を確認し、三塁でのすべてのプレーに備える。



(8) 走者満塁

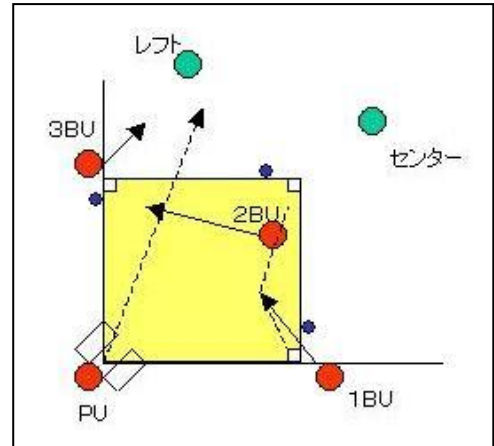
(8-1) センターより左側の打球を三塁審判が追った場合。

球審 三塁走者のタッグアップを確認し、本塁でのプレーに備える。

一塁塁審 内野に移動し、打者走者の一塁触塁、一塁走者の二塁触塁を確認。一・二塁でのプレーに備える。

二塁塁審 二塁走者の三塁触塁を確認し、三塁でのプレーに備える。

三塁塁審 打球を追い、その場に留まる。



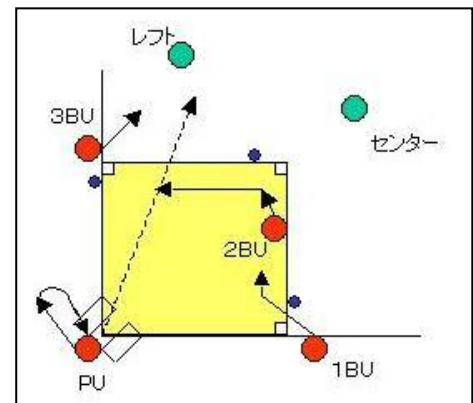
(8-2) センターより左側の打球を三塁審判が追った場合。 走者がタッグアップした場合

球審 三塁走者のタッグアップを確認し、本塁のプレーに備える。

一塁塁審 一塁走者のタッグアップを確認し、二塁でのプレーに備える。

二塁塁審 二塁走者のタッグアップを確認し、スライドして三塁でのプレーに備える

三塁塁審 打球を追い、その場に留まる



(8-3) センターより右側の打球を一塁審判が追った場合。

球審 本塁のプレーに備える。

一塁塁審 打球を追い、その場に留まる

二塁塁審 ステップバックし、一・二塁走者のタッグアップを確認し、一・二塁でのすべてのプレーに備える

三塁塁審 三塁走者のタッグアップと、二塁走者の三塁触塁を確認、三塁でのプレーに備える。

